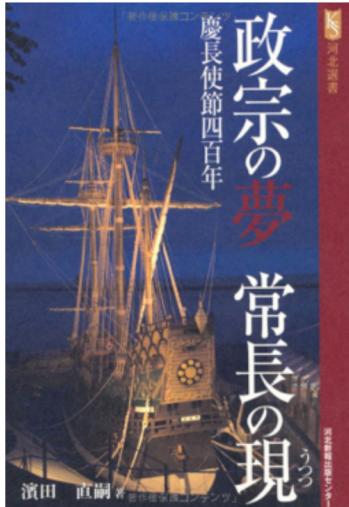


PROGRAM NOTE

番組ノート

<本の紹介>

2013年9月



「政宗の夢 常長の現（うつつ）」

濱田直嗣著 河北新報出版センター

今年の仙台リスナーの集いで大森信夫さんから贈られた本を紹介します。

今年は、支倉常長が慶長使節としてメキシコ、スペインを経由してローマ法王に謁見するため宮城県牡鹿郡月浦より出帆して400年になるので、その記録を綴ったものです。使節派遣の二年前に伊達藩は慶長の三陸大津波に遭遇します。しかしながら政宗は、被災地の再興に力を注ぐかたわら太平洋横断して見知らぬ世界との人的、物的、精神的交流の夢を抱いて、常長それを実現させるべく勇躍船出させるのです。

その402年後、仙台は東日本大震災に襲われました。この本では、そこに、伝統的な歴史遺産を据えて、彼らが慶長の大震災を見事に克服したのと同様に、わたしたちもまた希望と勇気を抱きながら乗り越え、よみがえりを図ろうとよびかけています。壮大な夢を抱いた政宗、その実現に立ち向かった家臣常長が直面した過酷な現実。私もまた現状を克服するために希望と勇気を奮い立たせなければならないという思いが湧いてきました。とくに、常長と通訳ソテロ宣教師の異国における苦悩と献身的に使命を果たそうとする姿には、海外で直面させられる数々の葛藤が如実に感じられる貴重な記録となっています。（尾崎）

地球が丸かったことすら知らない時代に、海の向こう側の国と交易をはかろうとする政宗の夢はすごいものがあったと思います。宮城県の人たちはこれを誇りにおもて四百年祭の行事をくりひろげることにしています。もともと私は学生の頃には、年代を暗記するだけの歴史はくだらないと考えていました。しかし、中国の諺でも「温故知新」とあるように、これを機会に私たちの地域が語り継いだ歴史を共有するために、私も勉強しなければと思わされました。（大森）

<50周年記念集会をニュース映像でどうぞ！>

HCJB日本語放送「アンデスの声」50周年記念集会の模様を伝えるニュース映像が、CGNTVのサイトで公開されています。この集会は5月26日（日）東京新宿の淀橋教会エクレシア・ホールで開催され、元PBA（太平洋放送協会）スタッフで現在はCGNTVの番組ディレクター北上菜穂子（旧姓慶田）さんが自らカメラをまわして取材したものです。ニュース映像は、次のサイトで画面左“Focus”No.563をダウンロードしてください。短い時間ですが簡潔に要旨を伝える見事なレポートとなっています。

http://japan.cgntv.net/_inc/player.asp?bit=high&vid=61418&dreamon=Y
CGNTVのホームページ <http://japan.cgntv.net>

サタデー・トーク

きき手 尾崎一夫

毎週土曜日放送

9月07日	庄司 薫
9月14日	大森信夫
9月21日	加藤信哉・秋葉浩之
9月28日	白石晋一・宮本研一・小山孝之

(HCJBリスナーの集いin仙台での収録)

バイブル・トーク

東京淀橋教会 峯野龍弘主管牧師

毎週日曜日放送

9月08日	聖書の見所をたずねて～聖書遊覧バス
9月15日	リスナーからの「お便り交換の時間」
9月22日	聖書の見所をたずねて～聖書遊覧バス
9月29日	聖書の見所をたずねて～聖書遊覧バス

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.hcjb.org>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。(mp3形式)

放送時間：日本時間 午前7時半～8時 15525kHz (再放送) 午後7時55分～8時25分 15400kHz
(米国アリゾナ州制作／オーストラリア送信)